



社協びしゃもん台



広島市安佐南区
毘沙門台学区社会福祉協議会
広報部 TEL(082)876-2603

コロナ禍雑感

令和3年の幕開けと同時に私たちの住む広島市はコロナ禍の真ただ中に置かれました。宇宙から地球を眺めてみると月の4倍の大きさで太陽のまわりを自転・公転を繰り返しながら回っています。

この地球には77億人が住んでいますが、人類は地球の自然の中で生きるために諸活動を展開し自然に挑戦しミクロの世界、原子・分子分野まで踏み込む一方で人工衛星による宇宙規模の研究開発がすすめられています。その結果地球温暖化という現象を突き付けられ、さらにこの1年間、顕微鏡レベルの新型コロナウイルスに犯され多数の死者を出しワクチン研究に追われる人間の弱さを露呈しているように思えてなりません。

過去の歴史にも疫病がまん延し多くの人を亡くした歴史がありますが、これは自然が人類に与えた「天誅」だとみるべきと思えます。

自然界・宇宙の偉大さの前では人間の力の弱さをまざまざと見せつけられる今日この頃です。

翻って、コロナ対策の今日は、緊急事態の中にあり自粛々々で幾多の行事が停止状態にあります。人間は、頭脳、身体を使って幸せを求めています、現状は自粛々々の制約の中で生活を強いられているので健康上非常に厳しい環境にあることを認識しなければならないと思っています。

悠久の歴史の中で先祖は苦境にめげず、人類の発展のために知恵を絞り現在の私たちの世界を作ってきました。先祖が築いたこの世の中をさらに発展させるためにはまづ、家庭において各自工夫しながら健康維持に努め子供から孫へ孫から次の世代につなぎ永遠に子孫の繁栄・隣近所、町内、広島市・・・人類が繁栄するよう健康に留意し頑張りましょう。

毘沙門台学区社会福祉協議会
常任顧問 木村 忠信

門松を作りました

びしゃもん台 絆くらぶは、令和2年12月13日から新年を迎えるために町民の皆様のご注文に応じて「びしゃもん台 絆くらぶ」が門松を作りました。今年度は、10ケの門松を作成し各家庭に飾っていただきました。また、例年どおり伝統文化の継承を目的に安古市高校生と一緒に門松の作成を行いました。さらに今年度は小学生と一緒に門松を作りました。



とんど焼きを行いました

本年度の「とんど祭り」は、「広島県・広島市『新型コロナ感染防止集中対策』」に基づき「餅つき、鮮魚市、ぜんざい等」を中止しご家庭で処分にお困りの「松飾、しめ飾り」を燃やす小規模の「とんど焼き」を1月16日（土）13時から近隣公園で行いました。

当日は、「びしゃもん台 絆くらぶ」を中心に町民の皆さま、各町内会長、消防団の皆さま総勢約120名の方々にお越しいただき、ささやかながらも1年間の災いを払い、家内安全、無病息災、子孫繁栄を願って行いました。

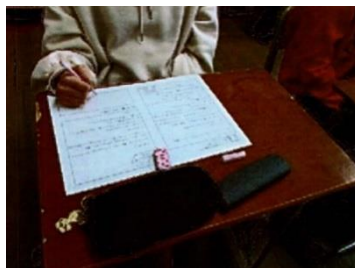


小学校の授業を支援

力強い子供になってもらうために、地域の方の話を聞くという教育方針に毘沙門台学区社会福祉協議会も協力させていただいています。

1. 昨年12月23日には、小学校6年生を対象にどのような気持ちでボランティア活動に取り組んでいるかというテーマで話をしました。

チームワークの大事さの中で「失敗の中から学ぶ」、「大勢の人と力を合わせれば大きなことが成し遂げられる」ことを「はやぶさ2号」を例に話し、「メッシとロナウド」を例にライバルとはお互いに切磋琢磨し昨日の自分より今日の自分、今日の自分より明日の自分と成長し競争はまず自分に負けないことを話しました。「ふれあいセンター絆の年末大掃除」を例にボランティア活動の大事さ、人助けをするのは自分の為であることを説明し、ボランティア活動どのゆな気持ちで行っているかということ学習していただきました。



2. 1月15日には、毘沙門台学区自主防災連合会が小学校5年生対象に「地域の自主防災活動」を紹介しました。自分たちが暮らす毘沙門台はどのような災害が予想されるか、H26年8月20日に実際に起きた広島豪雨災害も動画で説明しました。

平常時、なかなか知りえない自主防災活動が身近にあり、地域の多数の人たちが防災・減災にかかわっていることを初めて知った児童もたくさんいたようです。

現在、広島県が積極的に進めている「ひろしまマイタイムライン」の作り方も学習し、暮らしているみんなが力を合わせ、「住みたいまち・住んで良かったまち・安心、安全なまち、私たちのふるさと毘沙門台」を目指していくことを、考えてもらう良い学習となりました。



サロンのご紹介

コロナ禍で一部のサロンが休止中ですが、平常時はふれあいセンター絆で次のサロンを行っています。住民の方々が気楽に参加できるサロンですので気楽にご参加願います。

	サロン名	開催日	開始時刻	参加費		サロン名	開催日	開始時刻	参加費
1	モーニングカフェ	毎週土曜日	9:30 ~	300円	10	小物づくり教室	毎月第2・4土曜日	13:30 ~	200円
2	おれんじカフェ	毎月第2・4木曜日	9:30 ~	200円	11	野菜作り教室	毎月第1・3火曜日	10:00 ~	無料
3	びしゃもん台体操教室	毎月第2・4木曜日	10:00 ~	無料 お茶代	12	パソコン教室	毎月第3水曜日	13:00 ~	200円
4	唄声サロン	毎月第2・4土曜日	10:00 ~	200円	13	子供英会話教室	毎週木曜日 毎週月曜日	15:30 16:30	月謝制
5	そば打ち	毎月第2・4月曜日	10:00 ~	500円 より	14	ラジオ体操教室 (多根先生)	毎月第1・3木曜日	9:30 ~	無料
6	猫と天使癒しマルシェ	毎月第4月曜日	10:30 ~	無料	15	スタンドグラスの会	毎月第2土・第3木	9:30 ~	参加費
7	囲碁・将棋・麻雀	毎週月曜日	13:00 ~	無料	16	ぼかぼか(英語教室)	毎週水曜日	16:00 ~	月謝制
8	折り紙教室	毎月第2水曜 第4土曜日	13:00 ~	200円	17	遊心書道	毎月第1・3土曜日	9:30 ~	月謝制
9	フラワーアレンジメント教室	毎月第4水曜日	10:00 ~	3,500円	18	ヨーガ・セラピー	毎週木曜日	10:00 ~	月毎参加費

<編集後記>

本紙の「社協びしゃもん台」は住民の皆さま方に毘沙門台学区社会福祉協議会の活動をご紹介させていただくために、今年度4回目の発行となりました。

令和3年1月1日号から、社会福祉協議会の幹部の皆様順次執筆いただいています。

1月号：林会長 2月号：木村常任顧問（毘沙門台町内会長）

3月号：武田副会長（第二毘沙門台町内会長） 4月号：林会長

5月号：瀬川副会長（毘沙門台東町内会長） 6月号：和木坂副会長（民児協会会長）

7月号：瀧口会計（毘沙門台町内会）

執筆いただく方々には当社会福祉協議会への思い等述べていただきます。

本紙が住民の皆様にも少しでもお役立てるよう本紙を発行してまいりますのでお気づきの点があれば事務局までご連絡をお願い申し上げます。

（事務局長 横平和美）